

◆参加報告◆

研修会参加記

山崎 恵理子

今年度高山赤十字病院図書室担当となり、2014年7月18日(金)・19日(土)と本社にて行われました、日赤図書室協議会研修会に初参加させて頂きました。

研修会は初めて耳にする言葉や、未だ経験していないことに触れた内容に、ただただ戸惑うことが多く、自分の経験や知識不足を痛感する良い機会となりました。また、今回参加させて頂いたことで、幾つか不明瞭だったことを明確にすることができ、新しく学ばせて頂くことも多々ありました。日々の疑問が解決したこと、まだこれから学ばねばならないことの多さを実感したこと、他の図書業務担当者の方とお話することができたことなど、とても大きな収穫になったと思います。そして、知識・経験の豊富な方々のそのレベルの高さ、向学心をもった姿勢に驚き、病院図書室としてできることの可能性を知り、いずれはこうなりたい、こうしたいとの目標を描くことができた研修でした。

ミニレクチャー「昨今の電子関連商品について」では、数ある電子製品の中から、医師・看護師・各技術者の方々が最も必要とする情報を提供できるよう、勉強し知識を得ることの大切さ、また、導入しても然程使ってもら

えなかったとのお話もあり、ニーズに応えること、院内での周知活動の必要性を学びました。ワークショップ「図書室再構築」では、事前に行ったアンケートから日常業務の疑問、悩み、解決したい課題に対して、経験豊富な皆さんの体験からくる解決法を教えてください、回答を共有することができたことで、今後の大きな助けとなりました。講演「PubMedで調べる EBM」では、未だPubMedを使いこなせていない自身の現状の中、更なる使用法、いかに質の高い情報を取捨選択するかということに重点をおいた内容に、今後の課題をみることが出来ました。

この研修で病院図書室職員としての基礎を学びたいと思い参加させて頂きましたが、全体的に初任者とベテランとの知識にとても差があり、初任者は予め初任者研修を受けたうえでの受講ができたらと感じました。勿論自分自身で学ぶことが一番大切ですが、自分なりではなく、正しい知識・理解を深めたいと参加したく、今後そうした機会を設けていただけましたら幸いです。

最後になりましたが、2日間の研修の機会をいただき、また他の図書業務担当者の皆さんと交流させて頂き有難うございました。この2日間に学んだことを今後活かしていきたいと思っております。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

YAMAZAKI Eriko
高山赤十字病院図書室